# 令和3年度 保育所等訪問支援事業 事業報告

(1)訪問支援利用(契約)者数

<b>外间又1</b> 及49/11( <del>2</del>	新規契 約者数	継続 契約者数	訪問支援 契約者総数
令和3年度	22名	18名	40名
令和2年度	22名	27名	49名

(2)年齢別利用状況

EL-/2 3.1 3/ 13 / / / / / / /								
	1歳児	2歳児	年少	年中	年長	小学生	中学生	合計
令和3年度	0名	0名	3名	5名	7名	24名	1名	40名
令和2年度	0名	0名	2名	4名	18名	24名	1名	49名

(3) 訪問支援施設 \*小学校と児童クラブの重複訪問2名あり

/J			<u> </u>	<u> </u>			
	訪問先	保育園	幼稚園	小学校	児童クラブ	中学校	合計
	令和3年度	12名 (10園)	3名 (3園)	*24名 (11校)	<b>*</b> 2名 (1クラブ)	1名 (1校)	42名 (26施設)
	令和2年度	22名 (13園)	2名 (2園)	24名 (12校)	Í	1名 (1校)	49名 (28施設)

(4)支援開始時の主な主訴

	集団活動	他害	登校登園渋り、	発達の遅れ	対人行動	かんしゃく
	参加困難		不登校	光達の遅れ	の問題	77000
令和3年度(新規契約)	12名	2名	5名	2名	0名	1名
令和2年度(新規契約)	10名	2名	3名	7名	0名	0名

(5)訪問支援を紹介された機関

F/		大]						
		相談支援 事業所	児童発達支 援事業所	保育園 幼稚園	学校	すくすく子 育て課	友人	兄弟/利 用歴あり
	令和3年度(新規契約)	8名	7名	4名	0名	0名	1名	2名
	令和2年度(新規契約)	4名	7名	4名	2名	2名	2名	1名

(6)月別利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
3年	利用人数	14名	14名	22名	16名	7名	22名	22名
度	実績回数	14回	16回	23回	17回	8回	24回	25回
		11月	12月	1月	2月	3月	合計	令和2年度
3年	利用人数	11月 16名	12月 13名	1月 23名	2月 15名	3月 25名	合計 209名	令和2年度 278名

(7)関係機関のカンファレンス

令和3年度	16名について	19回
令和2年度	11名について	14回

### ○地域支援事業

### (1)法人内支援

発達検査実施件数 児童の利用事業所別

児童の所属事業所	第1松風園	どんぐり	松ぼっくり	みらい	ぴこっと	訪問支援	合計
件数	26件	19件	17件	6件	13件	1件	82件

第1松風園利用児童については、ほかに行動観察40回を実施しました。

#### 法人内勉強会

事業所	対象	日付	内容	参加者数
第1松風園	保護者	5月18日	「ひとりでできるを育てる」	13人
第1松風園	職員	6月9日	あそびを育てよう①	17人
第1松風園	職員	7月7日	あそびを育てよう②	16人

### (2)他機関の研修会への講師派遣

ľ	5成员000000五 00時间派遣			
	派遣先(研修会主催者)	派遣日	会場	内容
	大和市自閉症児・者親の会	10月~3月 第1土曜日	市保健福祉センター	自閉症連続勉強会レインボー (家庭や現場での具体的な対応を演習を通して検討する)
	大和市立 福田小学校	8月31日	web配信(ミート)	校内研修「自己肯定感を育てる」

### (3)訪問相談事業(自主事業)

年度	実施回数	実施園	対象児数
令和3年度	2回	1園(桜ヶ丘ゆめいろ保育園)	2人
令和2年度	2回	2園(大和ひまわり保育園、桜ヶ丘ゆめいろ保育園)	2人

# 令和3年度 ペアレント・トレーニング 実施報告

・新型コロナウイルス感染防止のため中止

## 例年行ってきたペアレント・トレーニングのプログラム内容

第1回	オリエンテーション
	肯定的な注目を与えよう
	好ましくない行動を減らす①
第4回	好ましくない行動を減らす②
第5回	子どもの協力を増やす方法①
第6回	子どもの協力を増やす方法②
第7回	子どもの協力を増やす方法③
	制限を設ける
第9回	これまでのふりかえり

# 令和3年度 ティーチャーズ・トレーニング 実施報告

## (1)実施状況

(エ/ラマルビヤヘンし		
中提国	<b>シ</b> + n 1 米/	実施期間
夫肔園		実施期間
	2 / 11/2 1/2/1	
源且为非母位专国	1	今和4年1月5日 9月9日 9月9日
休九日云丹怀月图	4	[中 和44-1月3日、 4月4日、 3月4日
	実施園	実施園 参加人数

#### (2)会和3年度のプログラム内容

	13十段のプログラム内谷
第1回	オリエンテーション、注目を使い分けよう
第2回	肯定的な注目を与えよう
第3回	好ましくない行動を減らす

#### (3) 参考 通常のプログラム内容

	<del>与 地市のプロプライン TAN TAN</del>
	オリエンテーション
	肯定的な注目を与えよう
第3回	
第4回	
第6回	制限を設ける、総まとめ